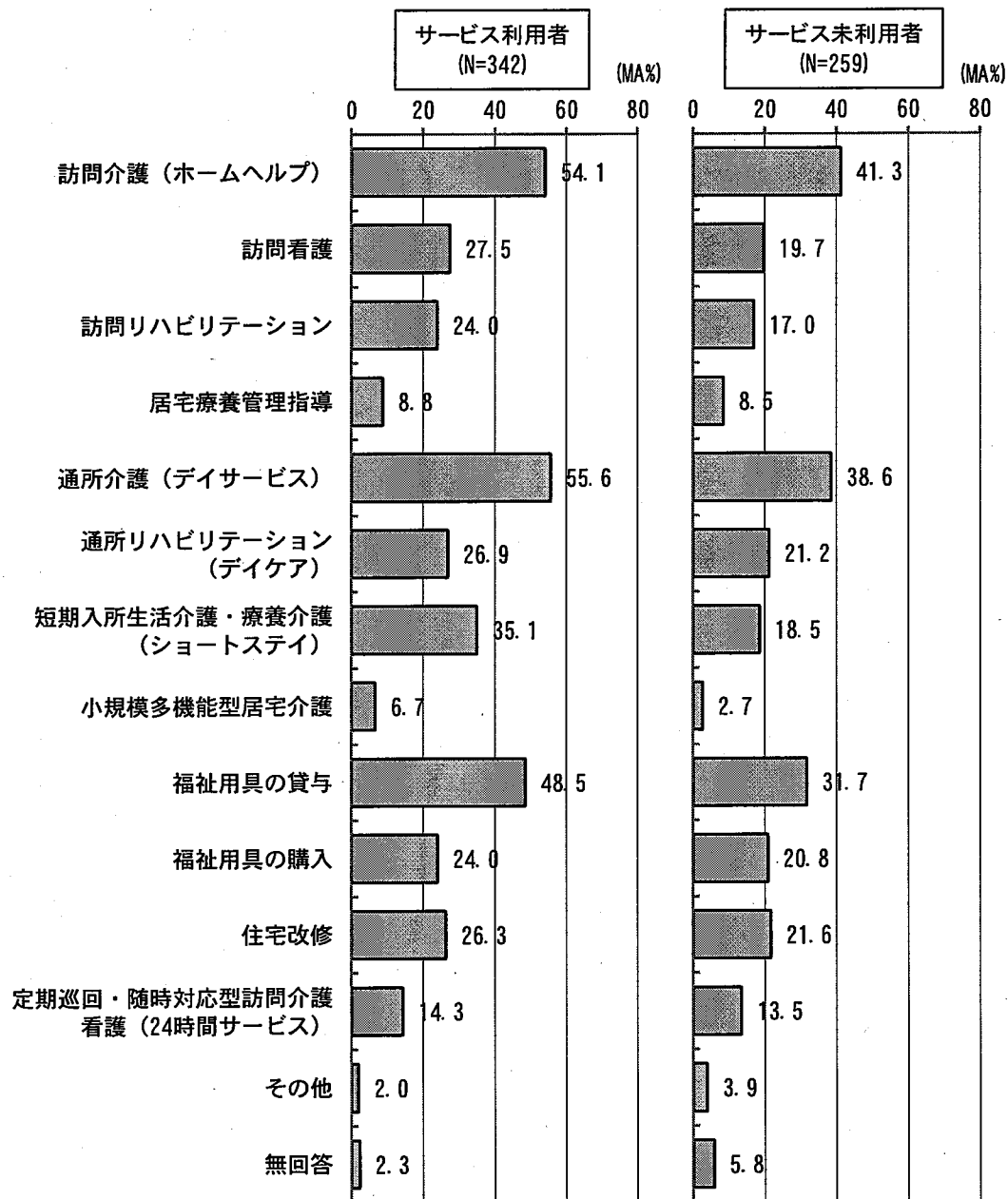


① 介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス

【問29で「1 自宅で生活しながらサービスを受ける」に○をつけた方のみお答えください。】  
問29-1 (27-1) 具体的にどのサービスが必要ですか。(○はいくつでも)

【図3-11 介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス】



仕事を続けるために在宅サービスが必要と回答した人に、そのサービス内容をたずねると、サービス利用者の介護者は「通所介護 (デイサービス)」が55.6%で最も多く、次いで「訪問介護 (ホームヘルプ)」が54.1%、「福祉用具の貸与」が48.5%となっている。一方、サービス未利用者の介護者では「訪問介護 (ホームヘルプ)」が41.3%で最も多く、次いで「通所介護 (デイサービス)」が38.6%、「福祉用具の貸与」が31.7%となっている。(図3-11)

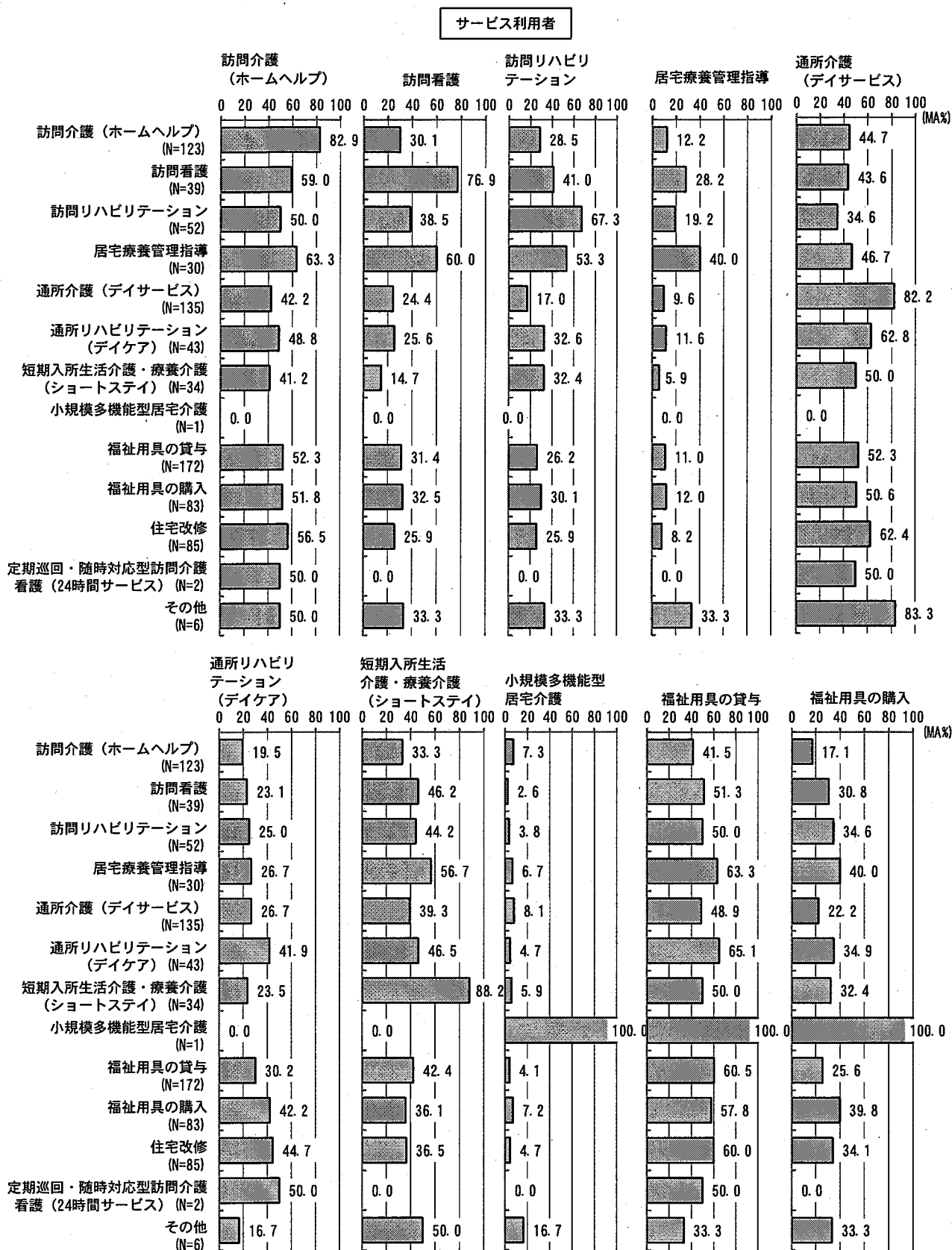
要介護度別でみると、サービス利用者では、要支援1・2と要介護3は「訪問介護（ホームヘルプ）」、要介護1・2は「通所介護（デイサービス）」、要介護4・5では「福祉用具の貸与」が、それぞれ最も多くなっている。一方、サービス未利用者では、要支援1・2と要介護2は「訪問介護（ホームヘルプ）」、要介護1と要介護4は「通所介護（デイサービス）」、要介護3は「福祉用具の貸与」が、それぞれ最も多く、要介護5では「福祉用具の貸与」と「福祉用具の購入」が同率で最も多くなっている。（表3-11-1）

【表3-11-1 介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス（要介護度別）】

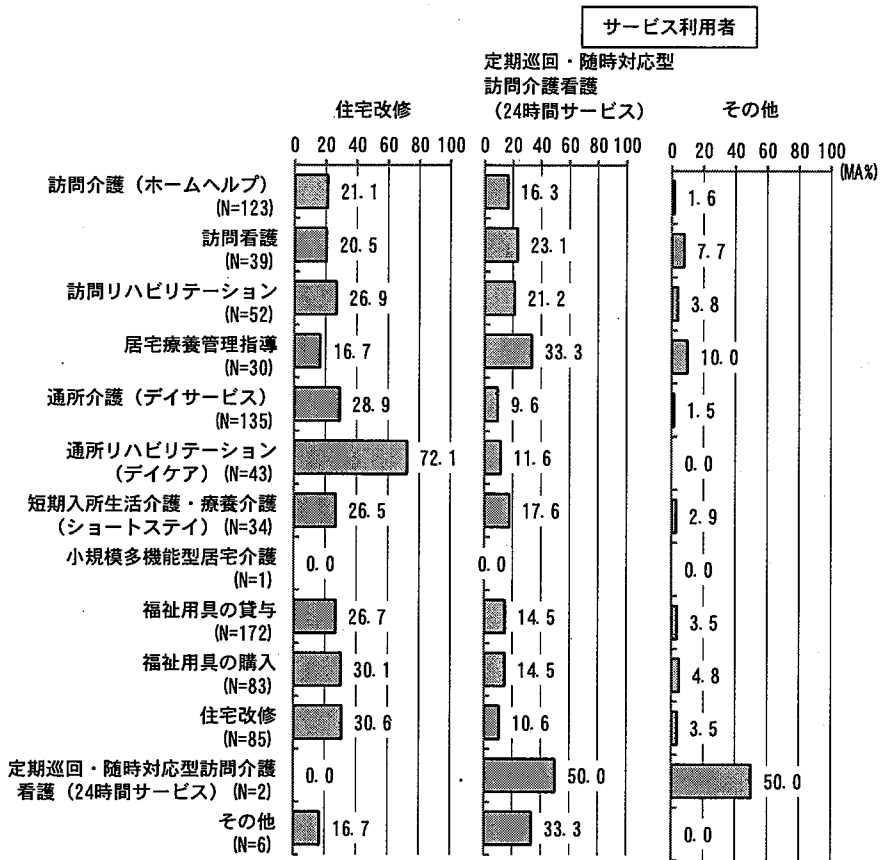
																(MA%)
		N	訪問介護（ホームヘルプ）	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）	小規模多機能型居宅介護	福祉用具の貸与	福祉用具の購入	住宅改修	定期巡回・随時対応型訪問介護看護（24時間サービス）	その他	無回答
サービス利用者	要支援1	31	64.5	16.1	9.7	3.2	41.9	12.9	19.4	6.5	38.7	9.7	16.1	6.5	3.2	3.2
	要支援2	49	57.1	22.4	20.4	6.1	53.1	26.5	16.3	2.0	40.8	16.3	30.6	8.2	0.0	2.0
	要介護1	58	46.6	19.0	10.3	3.4	72.4	27.6	32.8	8.6	32.8	17.2	19.0	1.7	0.0	1.7
	要介護2	68	54.4	23.5	22.1	7.4	60.3	29.4	30.9	4.4	55.9	26.5	27.9	8.8	1.5	1.5
	要介護3	42	59.5	28.6	28.6	7.1	47.6	19.0	35.7	14.3	47.6	28.6	31.0	19.0	0.0	2.4
	要介護4	44	45.5	40.9	34.1	6.8	45.5	27.3	52.3	4.5	59.1	25.0	20.5	29.5	0.0	2.3
	要介護5	45	60.0	46.7	44.4	26.7	55.6	35.6	60.0	8.9	64.4	42.2	35.6	33.3	11.1	4.4
	わからない	3	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
サービス未利用者	要支援1	51	43.1	21.6	11.8	13.7	29.4	11.8	19.6	2.0	29.4	13.7	15.7	11.8	7.8	7.8
	要支援2	53	39.6	13.2	17.0	1.9	30.2	20.8	9.4	0.0	26.4	26.4	18.9	7.5	3.8	3.8
	要介護1	54	38.9	18.5	11.1	7.4	55.6	27.8	16.7	1.9	22.2	11.1	16.7	20.4	0.0	5.6
	要介護2	45	40.0	15.6	15.6	8.9	26.7	15.6	20.0	4.4	31.1	24.4	22.2	15.6	2.2	8.9
	要介護3	22	45.5	13.6	13.6	4.5	50.0	27.3	31.8	0.0	54.5	22.7	27.3	0.0	4.5	0.0
	要介護4	10	50.0	40.0	50.0	20.0	60.0	30.0	30.0	10.0	50.0	40.0	30.0	10.0	10.0	0.0
	要介護5	5	20.0	60.0	40.0	20.0	20.0	60.0	40.0	20.0	80.0	80.0	60.0	60.0	0.0	0.0
	わからない	12	58.3	41.7	41.7	16.7	50.0	25.0	25.0	8.3	50.0	25.0	50.0	16.7	8.3	8.3

サービス利用者で、現在利用している居宅介護保険サービス別でみると、同じサービスを希望する介護者は、訪問介護や訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、短期入所生活介護・療養介護、福祉用具の貸与を利用している人で最も多くなっている。(図3-11-2)

【図3-11-2 介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス(現在利用している居宅の介護保険サービス別)①】



【図3-11-2 介護者が仕事を続けるために必要な在宅の介護保険サービス（現在利用している居宅の介護保険サービス別）②】

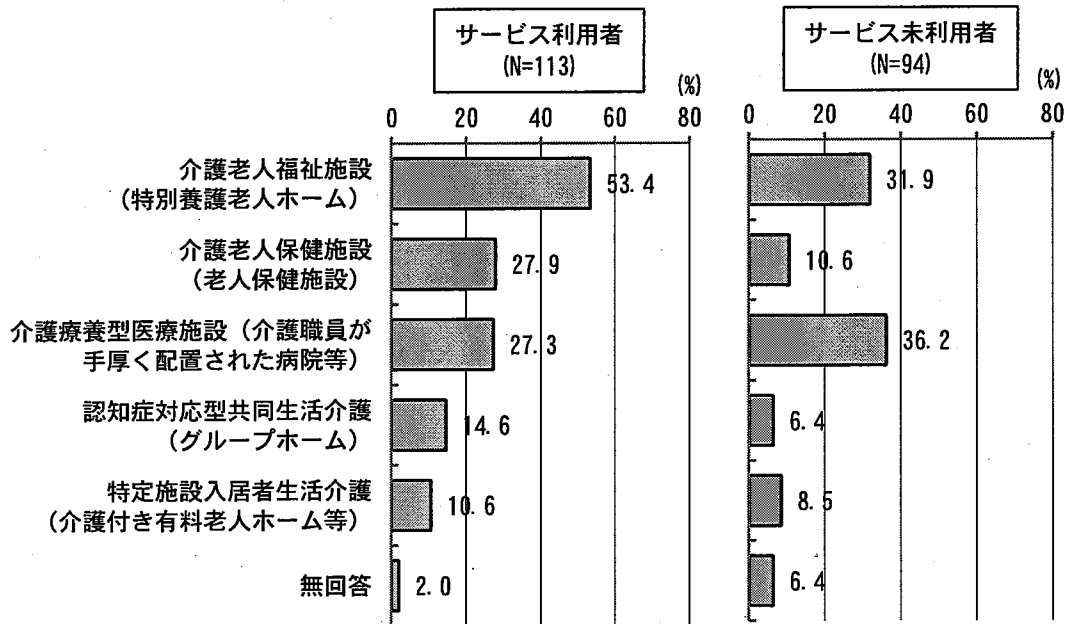


⑫ 介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス

【問29で「2 施設等に入所（入居）」に○をつけた方のみお答えください。】

問29-2 (27-2) どのような施設があれば、仕事を続けることができますか。(○はひとつ)

【図3-12 介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス】



仕事を続けるために施設サービスが必要と回答した人に、そのサービス内容をたずねると、サービス利用者は「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が53.4%で最も多く、次いで「介護老人保健施設（老人保健施設）」が27.9%、「介護療養型医療施設（介護職員が手厚く配置された病院等）」が27.3%となっている。一方、サービス未利用者では「介護療養型医療施設（介護職員が手厚く配置された病院等）」が36.2%で最も多く、次いで「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が31.9%、「介護老人保健施設（老人保健施設）」が10.6%となっている。(図3-12)

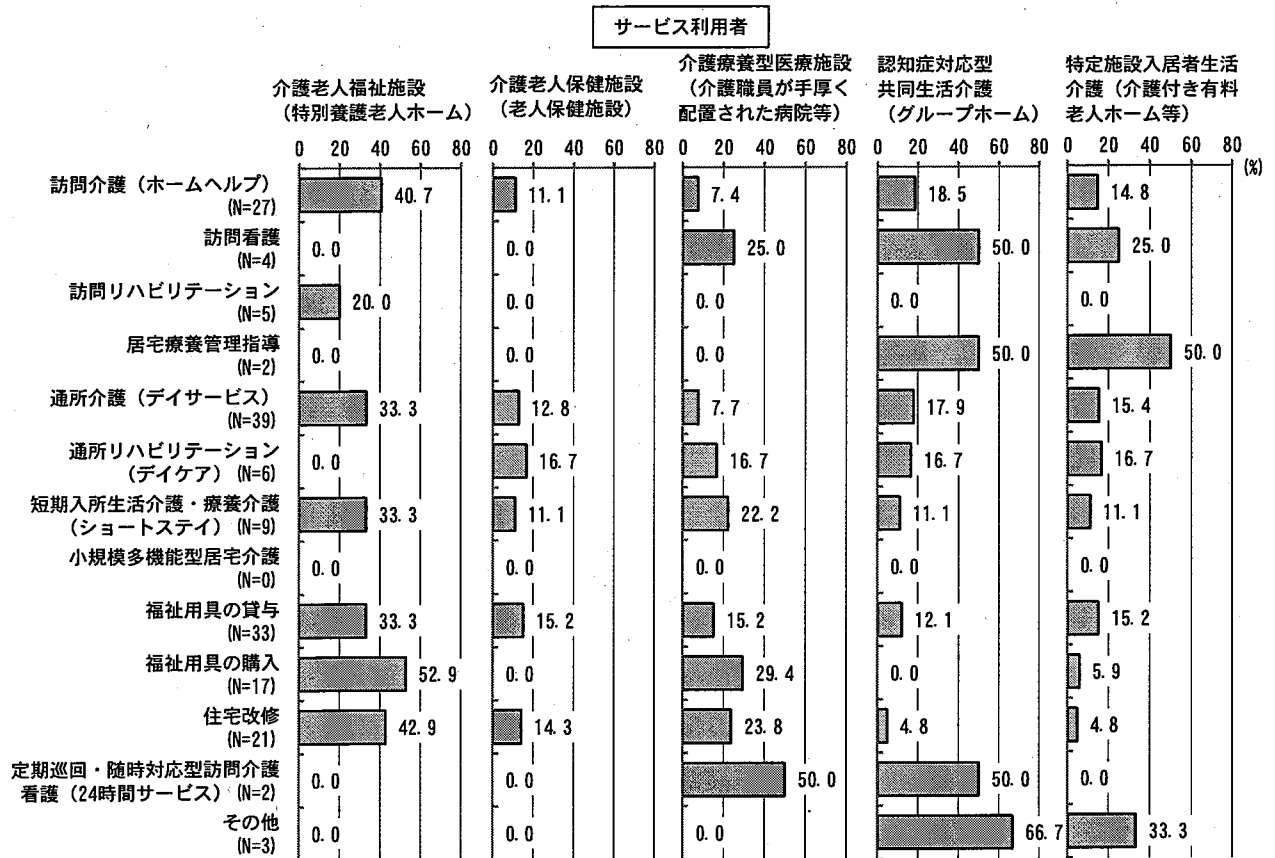
要介護度別でみると、サービス利用者では、要介護1～5は「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が最も多くなっている。サービス未利用者では、要介護1は「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」と「特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム等）」がともに最も多く、要介護2と要介護4～5は「介護療養型医療施設（介護職員が手厚く配置された病院等）」、要介護3は「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が、それぞれ最も多くなっている。（表3-12-1）

【表3-12-1 介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス（要介護度別）】

		N	施設					無回答
			介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	介護老人保健施設 （老人保健施設）	介護療養型医療施設 （介護職員が手厚く配置された病院等）	認知症対応型共同生活介護 （グループホーム）	特定施設入居者生活介護 （介護付き有料老人ホーム等）	
サービス利用者	要支援1	4	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0
	要支援2	4	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	要介護1	21	38.1	23.8	9.5	9.5	14.3	4.8
	要介護2	20	30.0	20.0	0.0	10.0	25.0	15.0
	要介護3	25	48.0	0.0	16.0	16.0	4.0	16.0
	要介護4	19	63.2	10.5	21.1	5.3	0.0	0.0
	要介護5	17	64.7	0.0	23.5	5.9	0.0	5.9
	わからない	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
サービス未利用者	要支援1	9	33.3	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1
	要支援2	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	要介護1	13	30.8	7.7	7.7	23.1	30.8	0.0
	要介護2	12	33.3	16.7	41.7	8.3	0.0	0.0
	要介護3	11	36.4	0.0	9.1	9.1	9.1	36.4
	要介護4	20	30.0	20.0	40.0	0.0	5.0	5.0
	要介護5	17	29.4	5.9	58.8	5.9	0.0	0.0
	わからない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0

サービス利用者で、現在利用している居宅の介護保険サービス別でみると、訪問介護や通所介護、福祉用具の貸与、福祉用具の購入、住宅改修を利用している人は「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が最も多くなっている。（図3-12-2）

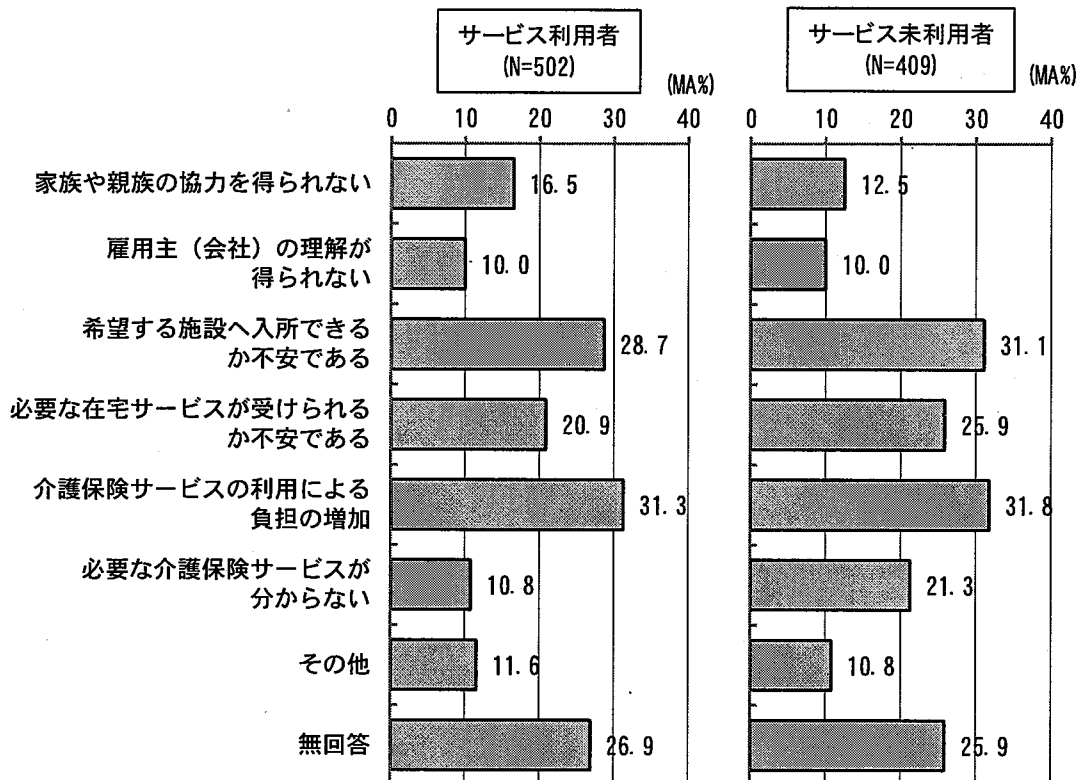
【図3-12-2 介護者が仕事を続けるために必要な施設の介護保険サービス（現在利用している居宅の介護保険サービス別）】



⑬ 介護者が仕事を続けるにあたって不安なこと

問30 (28) 仕事を続けるにあたって、不安なこと若しくは不安であったことをおたずねします。  
(○はいくつでも)

【図3-13 介護者が仕事を続けるにあたって不安なこと】



介護者が仕事を続けるにあたって不安なことについて、サービス利用者は「介護保険サービスの利用による負担の増加」が31.3%で最も多く、次いで「希望する施設へ入所できるか不安である」が28.7%、「必要な在宅サービスが受けられるか不安である」が20.9%、「家族や親族の協力を得られない」が16.5%となっている。一方、サービス未利用者では「介護保険サービスの利用による負担の増加」が31.8%で最も多く、次いで「希望する施設へ入所できるか不安である」が31.1%、「必要な在宅サービスが受けられるか不安である」が25.9%、「必要な介護保険サービスが分からない」が21.3%となっている。(図3-13)



(4) 介護保険制度についての意見・要望等（自由記述）

介護保険制度についてのご意見・ご要望等を次の欄に記入してください。